

地域の未来に コミットする



皆さま方には、平素より〈ひろぎんグループ〉に対し、ご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。現在の当社グループを取り巻く経営環境は、国内の人口減少・高齢化による収益環境の悪化や異業種参入による競争の激化など、厳しい環境が継続しております。

一方で、足元の社会環境に目を向けますと、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした企業や人々の価値観及び生活様式の大きな変化に加え、各地で豪雨災害が発生するなど、大規模な自然災害が頻発しており、気候変動問題が顕在化しております。このことから、感染拡大への対応と並行して、気候変動問題への対処が社会における喫緊の課題となっております。

このような状況下、当社グループでは、地域社会・お客さまの課題解決に向け、以下の取組みを進めてまいります。

① コロナ禍を受けた地域社会・お客さまの本業支援など金融をベースとした取組みの強化

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中ではありますが、当社グループは、社会機能の維持に不可欠な金融インフラとして、グループ各社の金融サービスの提供やコンサルティング機能のさらなる発揮による本業支援を通じて、地域社会・お客さまを支援し、その発展に向け、社会的使命を果たしてまいります。

② コア業務の深化と業務領域の拡大

2020年10月の持株会社体制移行後、地域社会・お客さまの課題やニーズに対する幅広いソリューションの提供に向け、グループストラクチャーの高度化を進めてまいりました。

今後は、事業性評価や世帯の資産管理などにより把握したお客さまの課題やニーズに対し、金融ソリューションに加え、外部とのアライアンスを含めた各社の非金融ソリューションの提供を通じて、地域社会・お客さまの豊かな未来に向けて、事業や生活をトータルサポートしてまいります。

また、デジタルトランスフォーメーション(DX)やカーボンニュートラルに向けた取組みが急務となる中、当社グループでは、地域のDXやIT化支援とお取引先企業の環境配慮型経営に向けた取組支援を通じて、地域の持続的な成長に貢献してまいります。

③ 経営基盤の確立

当社グループは、金融インフラとしての機能を果たし、地域社会・お客さまの課題解決に資する積極的なリスクテイクを可能とする強固な財務基盤の構築に向け、抜本的な業務プロセスの見直しや業務のデジタル化を通じた生産性の向上を実現してまいります。加えて、グループ一体での与信管理、システムリスク管理など、内部管理態勢の高度化を図ってまいります。

また、気候変動によって発生する自然災害が地域経済および当社グループにとっての大きなリスクとなっていることを踏まえ、当該リスクが当社グループの事業・財務内容に与える影響を把握・分析するとともに、グループ内におけるカーボンニュートラルへの取組強化を進めてまいります。

こうした取組みを通じて、当社グループの持続的な成長を実現するとともに、金融は勿論、非金融分野を含めたあらゆるニーズにお応えできる〈地域総合サービスグループ〉として、ステークホルダーの未来をひろげていきたいと考えております。

今後とも、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念(経営ビジョン+行動規範)

経営ビジョン ▶ お客さまに寄り添い、信頼される〈地域総合サービスグループ〉として、地域社会の豊かな未来の創造に貢献します

行動規範 ▶ ひろぎんホールディングスは、5つの行動規範に基づいて、地域社会と共に共通価値を創造し、持続可能な社会の実現に努めます

1. 地域社会への貢献
地域社会と共に歩み、その発展に積極的に貢献します
2. お客さまへの貢献
お客さまの視点に立って考動し、豊かな人生と事業の成長に貢献します
3. 企業価値の向上
企業価値の持続的な向上に努めます
4. 「働きがい」の向上
誰もが健康で明るく働きがいのある企業グループをつくります
5. コンプライアンス
高いレベルのコンプライアンスを実践します

会社概要 (2021年9月30日現在)

代表者 代表取締役会長 池田 晃治 (広島銀行 代表取締役会長)
代表取締役社長 部谷 俊雄 (広島銀行 代表取締役頭取)

事業内容 ・銀行その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理およびこれに附帯関連する一切の業務
・前号の業務のほか銀行法により銀行持株会社が行うことができる業務

資本金 600億円

設立日 2020年10月1日

広島県三次市 高谷山から望む霧の海

CONTENTS

経営理念・会社概要	1	【ひろぎんホールディングス】	
中期計画2020	2	金融経済環境と業績等	32
「中期計画2020」における経営目標の進捗状況	4	連結情報	33
サステナビリティへの取組み	5	自己資本の充実の状況	43
トピックス	6	【広島銀行】	
グループ会社のご紹介	7	金融経済環境と業績等	57
グループ会社の取組みとメッセージ	10	連結情報	58
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況	12	単体情報	68
資本の状況・大株主	31	自己資本の充実の状況	88

※ 2021年度中間期ディスクロージャー誌は、銀行法第21条及び第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。
※ 計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。